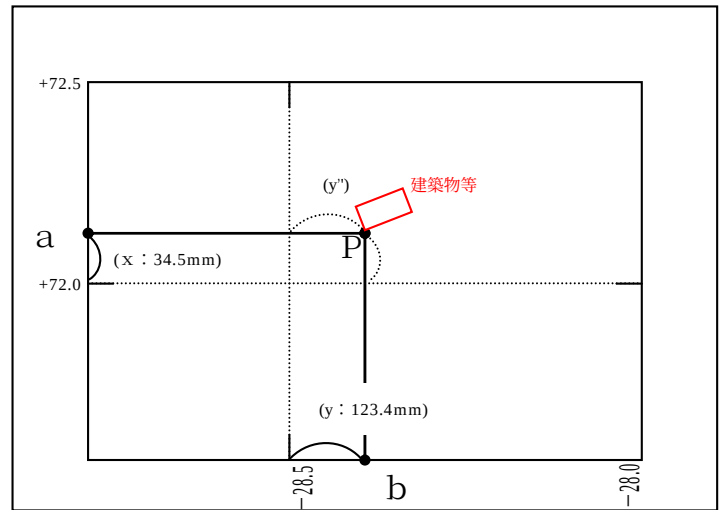


【1/2500 白地図における比例計算による特定地点のX値、Y値の求め方】

- 1 求めたい特定地点をP点とし、P点から地図の枠線に向かって縦横2本の垂線を正確に下ろし、地図の縦横線との交点(a, b)を求めます。
- 2 a点、b点と、地図の枠外に表示されている直近のX値(横書き)、Y値(縦書き)とのそれぞれの差(x), (y)をミリメートル単位で小数点以下1位まで正確に測り、メートルに換算します。

(1/2500の地図は1mm→2.5m)

なお、補助線を引いて、直近のX値、Y値との差(x'), (y')を求めることも有効。



注：記載されているX値、Y値はそれぞれ1,000倍してキロメートルからメートル単位の距離に換算して計算します。±符号に注意してください。

(計算例)

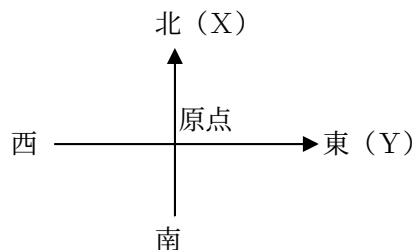
$x(=x')=34.5\text{mm}$ $y(=y')=123.4\text{mm}$ の場合

$$X = +72,000 + (34.5 \times 2.5) = 72,086.25$$

$$Y = -28,500 + (123.4 \times 2.5) = -28,191.5$$

(注意事項)

座標系のX軸は、原点において子午線(経線)に一致する軸とし、原点から真北に向かう値を正と、Y軸は原点においてX軸に直交する軸とし、真東に向かう値を正とされています。**三次元直交座標(X,Y,Z)とは定義が異なるので注意してください。**



〒380-8795 長野県長野市旭町 1108

信越総合通信局 無線通信部陸上課

電話：026-234-9978